

## 令和5年度山梨県クアンビン省青少年交流事業参加者募集要項

### 1 目的

本事業は、ベトナム・クアンビン省との姉妹友好県省締結に基づく青少年交流を通じて、異文化理解や相互理解を深め、本県の良さを改めて認識し、将来グローバルな視点で活躍できる人材を育成することを目的とする。

### 2 企画・主催

山梨県教育委員会

### 3 派遣先

ベトナム社会主義共和国・クアンビン省

### 4 参加人員

高校生 20名

### 5 参加者の条件

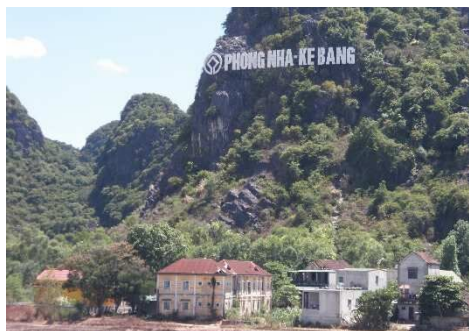
- (1) 山梨県内の公私立高等学校に在学していること。
- (2) 国際交流・協力に関心があり、積極的に取り組む意欲のあること。
- (3) 心身ともに健康で、協調性に富み、規律ある行動ができること。なお、現地で食物アレルギーに関する食事対策などの対応はできない。
- (4) 本事業にふさわしい者として、学校長の推薦があること。



クアンビン省ドンホイ市内から山側の景色



ドンホイ市内から海側の景色



フォンニャケバン国立公園の入口



フォンニャ洞窟の内部

6 **【予定】** 事業実施日程（令和6年1月31日（水）～2月3日（土））

月日	滞在都市	内容
○事前説明会（県庁）： / （ ） ○○時から ○結団式（県庁）： 1 / （ ） ○○時○○分から		
1/31 （水）	成田 →ホーチミン市	甲府発 成田空港発、タンソンニャット国際空港着 ・ホーチミン市内観光
2/1 （木）	ホーチミン市 →クアンビン省・ ドンホイ	タンソンニャット国際空港発、ドンホイ空港着 ・青少年交流（アイスブレイク、チームビルディングおよびワークショップ等）
2/2 （金）	クアンビン省・ ドンホイ →ハノイ	・クアンビン省内視察（フォンニャケバン国立公園） ドンホイ空港発、ノイバイ国際空港着 ・トランジット
2/3 （土）	ハノイ →成田	ノイバイ国際空港発、成田空港着 甲府着
○事後学習会（県庁）： / （ ） 午後2時から		

**【留意事項】**

- ・現地では、ホテルでの宿泊となりますが、2/2（金）のノイバイ国際空港ではトランジットのため、3泊目は機内泊となります。

7 参加費用

(1) 参加費用：約21万円

内訳：①山梨県からの補助金10万円＋自己負担11万円程度

②市町村民税所得割額が非課税である世帯の場合は、予算の範囲内で選考し、補助金21万円が補助されます。

※募集計画時点におけるレートを想定した金額ですので、参加費用、補助額については多少の変動が生じる可能性があります。

(2) (1) に含まれない経費

①本事業の参加者として事前説明会等のために必要となる交通費など、派遣訪問に行く前後に生じる費用

②出発当日の集合場所までの交通費、派遣先での飲食費等の小遣い、電話等の通信諸費用、任意の傷害保険料等の保険代など、私的活動に係る費用

③本プログラムのための必要書類やパスポートの申請・取得に係る費用

## 8 申込期限

令和5年11月14日（火）17時 山梨県教育庁高校教育課必着

## 9 提出書類

- (1) 出願調書（別紙様式1）
- (2) 小論文（別紙様式2）
- (3) 学校長の推薦書（別紙様式3）
- (4) 健康診断書（様式自由。学校の健康診断書の写しも可）
- (5) 世帯全員の課税証明書または非課税証明書（※）

※市町村民税所得割額が非課税である世帯の場合は、本証明書の提出をもって、補助金21万円の候補対象者として選考します。

## 10 参加者の決定

提出書類および面接を基に選考し、学校あて12月上旬までに参加の可否について通知します。

※面接の詳細については、別途連絡します。

## 11 その他

- (1) 今後の国家間の渡航制限の影響によって、本交流プログラムをやむなく中止する場合があります。
- (2) 派遣期間前、期間中の天候によって、クアンビン省内視察先が予定と変更になる場合があります。
- (3) 派遣期間中の出席の扱いについては、学校に御相談ください。
- (4) 帰国後、事業実施報告書に掲載するため、報告書（800～1,000字程度）を提出していただきます。
- (5) 教育委員会等が作成する資料やホームページに、事業参加中の写真を掲載することがありますので、御了承ください。

### 【問い合わせ】

山梨県教育庁高校教育課 事業担当 本多哲也

〒400-8504 甲府市丸の内一丁目6-1

TEL : 055-223-1766 E-mail : honda-fxvj@pref.yamanashi.lg.jp

# 令和5年度山梨県クアンビン省青少年交流事業

山梨県教育庁高校教育課

## ●ベトナム・クアンビン省との高校生交流の実施が決定！

訪問日程は、令和6年1月31日(水)～2月3日(土)

本交流事業ではベトナム・クアンビン省を訪問し、リアルな高校生交流を実施します。高校生同士の交流を通じて、異文化理解や相互理解を深め、山梨県のよさを改めて確認し、将来グローバルな視点で活躍できるようになってもらうことを目指します。

### ◎今回訪れる都市の様子を少しですが紹介します・・・

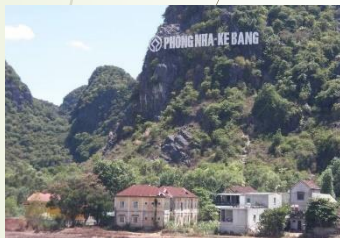
#### ホーチミン

市内観光で訪問  
初日の宿泊地

東洋のプチ・パリ。フランス統治時代の面影を残します。ベトナムで最も人口が多い都市です。



#### クアンビン省・ドンホイ (今回、交流で訪問)



フォンニャ・ケバン国立公園



フォンニャ洞窟は、全長約12kmあると言われているが、詳細は不明。様々な形の鍾乳石が見られます。船を使って洞窟の見学をします。



山と海に囲まれた都市。きれいな朝陽も見られます。

クアンフー砂丘。そり遊びなどもできます。



ドンホイは、水がきれいで海鮮料理も豊富。



ビーチリゾート。ビーチでは、スポーツ、BBQもできます。

超若者大国、また高度経済成長中のベトナムを訪問し、現地の高校生と交流してみませんか！

興味のある皆さん、詳しくは募集要項をご覧ください。参加を希望する場合は担当の先生に相談してください。



## 令和5年度山梨県クアンビン省青少年交流事業出願者提出書類について

出願者は、次の留意事項に従って書類等を用意し、学校を通して教育委員会へ提出してください。

提出書類	留意事項
出願調書 (別紙様式1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○黒のボールペン（鉛筆は不可）で記入すること。</li> <li>○本人直筆・保護者直筆であること。</li> <li>○顔写真（3か月以内に撮影）を貼付すること。</li> <li>○押印を忘れないこと。（保護者のみ）</li> <li>○ローマ字はパスポートと同じつづりにすること。パスポート申請予定者については出願調書記載のつづりを控えておき、パスポートと異なることがないように注意すること。（出願調書記載のローマ字で航空券を申し込みます。パスポートと1文字でもつづりが異なると搭乗できません。）</li> </ul>
小論文 (別紙様式2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 課題：現在、山梨県が直面している社会的課題のうち、あなたが関心のあるものを一つあげ、それを取りあげた理由とその課題にどのように取り組むか、また、どのように解決するかを具体的に書きなさい。</li> <li>○ 別紙様式に手書きするか、パソコン使用のこと。</li> <li>○ パソコンの場合は、別紙様式にならい、次の点に留意すること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・横書き、A4サイズ、余白上下左右25mm</li> <li>・フォントサイズ12ポイント、30字×25行以内</li> </ul> </li> <li>○ 提出の際は、A4サイズ1枚（片面印刷）とすること。</li> </ul>
学校長の 推薦書 (別紙様式3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○作成は、別紙様式により直筆、パソコン使用のいずれも可。</li> <li>○推薦者は、出願者が在籍している学校長に限る。</li> <li>○推薦理由は、出願者の担任など在校校の教員が記入すること。</li> <li>※上記は、推薦者により厳封されたものであること。</li> </ul>
健康診断書	<ul style="list-style-type: none"> <li>○様式は自由。学校の健康診断書の写しも可とする。なお、学校の健康診断書の写しの場合、在籍高等学校長の原本証明付きで提出すること。</li> </ul>
課税証明書 または非課税証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村民税所得割額が非課税である世帯で、補助金21万円の候補対象者を希望する場合は、世帯全員の課税証明書または非課税証明書を提出すること。</li> <li>※上記は、該当する世帯のみ</li> </ul>

(注) 提出された書類は厳正に管理し、その情報は本事業以外には利用しません。

また、提出された書類は、補助金交付の有無に関わらず返却しません。

【書類提出先】

簡易書留郵便による郵送又は持参（持参の場合は、必ず事前に下記事業担当あて連絡を入れること。持ち込みの時間は、平日午前9時から午後5時まで）のこと。

〒400 - 8504 甲府市丸の内一丁目 6-1

山梨県教育庁高校教育課 事業担当 本多

TEL:055-223-1766（直通）

E-mail:honda-fxvj@pref.yamanashi.lg.jp

※記入しないこと  
受付番号：

### 山梨県クアンビン省青少年交流事業出願調書

山梨県教育委員会教育長 殿

山梨県クアンビン省青少年交流事業への参加を希望するため  
下記のとおり出願します。

令和 年 月 日

本人氏名

\_\_\_\_\_

出願に同意します。

令和 年 月 日

保護者氏名

\_\_\_\_\_

印

写真貼付  
3か月以内に撮影、  
無帽、無背景のもの  
(裏面に氏名を記入)  
4cm × 3cm

※申請日現在で記入してください。オンライン面接も検討中のため、本人のEmailは必須です。

氏名	漢字	姓	名		
	ローマ字 (パスポート 記載のもの)	Family	First		
性別		生年 月日	平成 年 月 日生 (満 歳)		
現住所	〒			TEL:	
				携帯:	
				Email:	
在籍 学校名	※学校名、学科・コース等を記入のこと				
				(	学科・コース)
	( 学年) 在学中				
保護者 連絡先	氏名			TEL:	
	〒			携帯:	
				Email:	

海外渡航経験等 (足りない場合には欄を追加して記載する)	国名	※日本語で記入
	渡航の目的	
	国名	※日本語で記入
	渡航の目的	
	国名	※日本語で記入
	渡航の目的	
趣味・特技	※取得資格や級等もあれば記入	
健康面で事前に報告しておきたいこと	※アレルギー対策は各自で対応	
※第2希望の有無 (補助金21万円対象世帯のみ)	補助金21万円の対象者としての選考において不採用となった場合の第2希望(補助金10万円枠)について、以下のどちらかに○をつけてください。	
		補助金10万円の対象者としての選考を希望する
		本交流プログラムへの申し込みを辞退する





(別紙様式2)

※記入しないこと 受付番号：
-------------------

### 山梨県クアンビン省青少年交流事業出願者 小論文

現在、山梨県が直面している社会的課題のうち、あなたが関心のあるものを一つあげ、それを取りあげた理由とその課題にどのように取り組むか、また、どのように解決するかを具体的に書きなさい。

(フリガナ) 氏名		在籍校名	学校